



初開催 2024 年度 土壌医検定試験  広島会場	総会 2025  土壌診断	三河内棚田テラス  交流会 庄原市比和町	日本土壌医検定 勉強会  吉田高等学校
---	---	--	---

広島土壌医の会

設 立 2022年1月17日

代 表 会 長 安芸の山里農園 はなあふ 森 昭暢 (もり あきのぶ)

役 員 副会長 広島県庄原市市議会議員 堀内 富夫 (ほりうち とみお)

幹 事 広島県立油木高等学校 金谷 智範 (かねたに とものり)

所在地 広島県東広島市志和町志和西1537-1

会員について

ゴールド 4名 シルバー 6名 準会員 28名 合計38名

広島土壌医の会員は、広島県、山口県、島根県から参加、環境に優しい家庭菜園、持続的発展を目指す農家、農業高校教員、広島県・市町職員、市議会議員、地域おこし協力隊、全農職員、福祉施設職員、農業機械メーカー販売、環境保全団体など目的も様々です。



2025年度活動目標

- ◇会員圃場（中島農園・施設野菜作）での土壌診断勉強会・交流会 ◇県内農業現場の視察
- ◇土壌医検定2・3級広島会場実施 ◇土壌医検定2・3級受験対策セミナー
- ◇日本土壌協会主催「優良土づくり推進活動表彰」提出サポート
- ◇土壌医ネットワークに掲載する講師リスト登録推薦
- ◇会員ライングループでの情報交換（質問・相談、イベント情報など）



会員募集



会 員	正会員	この目的に賛同した土壌医1級・2級・3級資格登録者
	準会員	この目的に賛同し、活動を支援する個人及び団体
会 費	正会員	6,000円（シルバー）または 10,000円（ゴールド）
	準会員	無料

会員申込



2024年度主な活動

「広島土壌医の会」の総会・交流会 (R7年3月15日開催)



この総会・交流会を、(一財)日本土壌協会のHPに初めて掲載して、参加者を募集しました。県外からの参加もあり、テーマ「土づくり」から、高齢化、空き家対策など地域課題、有機農法、多様な生物との共存など、農業を取り巻く環境について、多くの課題に気付かされる意見交換会になりました。

これからの会員同士の交流を深め、関係機関との話し合いの機会を持ちながら、形があるものを実現していきたいと思いました。

ご参加いただきありがとうございました。これから会員同士の活動にも参加して、お互いに目標を達成していく仲間であり続けたいです。



広島県で初開催「2024年度土壌医検定試験」広島試験会場

全農広島本部広島営農技術センター様のご協力をいただき、広島で開催することが実現しました。

令和4年に持続可能な農業の発展を目指して結成し、広島県内で土壌医検定試験会場を設けることを目標の一つに掲げて取り組んできました。

初開催にも関わらず、広島県内を始め、山口県や関西や中部の住所の方が、2級・3級の試験に、36名が奮闘されました。

あとでお話を聞くと、農業会社から団体で受験に来られた、農業のある生活でIターン、皆さん様々な受験理由をお持ちでした。

データ駆動型土づくり事業の土壌調査

気候危機、土地劣化、生物多様性低下など農業を取り巻く環境はとても厳しい状況で、作物を健康的、安定的に育てるには、豊かな土壌が基本となります。広島土壌医の会は、土壌診断(物理性、化学性)を、広島県126点、山口県105点、岡山県2点。品目は、水稻、白ねぎ、人参、白菜、サツマイモ、大根、ほうれん草で行い、一部のほ場で、生物性の調査もしました。この土壌診断の結果を考察してまとめ、会員のほ場で実証を継続して、課題の解決に繋がっていきます。

2024年度会員の活躍紹介



会員の活躍

◇(一財)日本土壌協会主催「優良土づくり推進活動表彰」2名受賞



日本土壌協会会長賞 小松原幸二さん

「アスパラガス栽培5年目に有機」A S栽培認証基準への栽培移行」



土壌医の会全国協議会会長賞 森昭暢さん

「保育園・こども園において土づくりから始まる菜園の講師活動」



YouTube 配信

副会長 堀内富夫さん

「土壌医検定3級対策セミナー」7本



お問い合わせ・会員お申込み先

事務局 安芸の山里農園 はなあふ 担当:長尾 善恵(ながお よしえ)

Eメール: hirodojyoui2022@gmail.com

資格更新